

## 令和4年度第1回函館市福祉のまちづくり推進委員会 会議概要

### 1 日時

令和4年(2022年)11月2日(木) 午後6時00分～午後7時00分

### 2 場所

函館市役所本庁舎 8階大会議室

### 3 報告事項

- (1) 函館市福祉のまちづくり条例整備基準適合状況について(令和元～3年度)
- (2) 函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金交付実績について
- (3) 地方再犯防止推進計画の取り扱いについて

### 4 協議事項

- (1) 第4次函館市地域福祉計画における関連事業実施状況について
- (2) 福祉拠点開設後の状況について
- (3) その他

### 5 会議資料

- (1) 資料1 函館市福祉のまちづくり条例整備基準適合状況
- (2) 資料2 函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金交付実績
- (3) 資料3 地方再犯防止推進計画の取り扱いについて
- (4) 資料4 第4次函館市地域福祉計画における関連事業実施状況について
- (5) 資料5 福祉拠点開設後(地域包括支援センターの機能拡充後)の状況について

### 6 出席委員(16名)

安藤とし子委員, 安藤眞理委員, 池田委員, 石岡委員, 石田委員, 勝又委員, 齋藤委員, 島修一委員, 島信一朗委員, 相馬委員, 高田委員, 中村委員, 林委員, 干場委員, 前田委員, 宮川委員

### 7 欠席委員(1名)

東委員

### 8 傍聴

0名

9 報道

〇社

10 事務局職員

佐藤保健福祉部長， 氣田保健福祉部次長  
金指地域福祉課長， 伊藤福祉拠点担当課長  
地域福祉課 伊藤主査， 三井主査， 若狭主事

11 関係機関

社会福祉法人 函館市社会福祉協議会 阿知波事業部長

12 会議要旨

- (1) 開会
- (2) 保健福祉部長挨拶
- (3) 新任委員および事務局職員の紹介について
- (4) 報告事項
- (5) 協議事項
- (6) 閉会

13 会議録

(1) 開会

(事務局 地域福祉課主査)

ただいまから，令和4年度第1回函館市福祉のまちづくり推進委員会を開催する。まず保健福祉部長より挨拶申し上げる。

(2) 保健福祉部長挨拶

(事務局 保健福祉部長)

－保健福祉部長 挨拶－

(3) 新任委員および事務局職員の紹介について

(事務局 地域福祉課主査)

まず，新任の委員を紹介する。(新任委員紹介)

次に，事務局の職員を紹介する。(事務局職員紹介)

続いて，関係機関の事業者を紹介する。(関係機関紹介)

本日は，1名の委員が欠席となっている。

資料は事前配布し，第4次函館市地域福祉計画書も本日持参するようお願いしているが，もし不足等あれば申し出いただきたい。

ここからの会議の進行は，委員長を議長として進めて行く。

#### (4) 報告事項

(池田委員長)

それでは，議題に沿って進めていく。報告事項(1)函館市福祉のまちづくり条例制基準適合状況について，事務局から報告願いたい。

(事務局 地域福祉課長)

－資料1 資料説明－

(池田委員長)

事務局からの報告について，意見等はあるか。

(安藤とし子委員)

男性トイレのサンタリーボックスの設置状況について把握はしているか。

(事務局 地域福祉課長)

函館市福祉のまちづくり条例の届出対象とはなっていないため，当課では把握していない。

(安藤とし子委員)

トランスジェンダーへの配慮や災害時の活用など，多くの理由から，他都市では設置が進んでいる。

函館市の設置状況についても知りたいと考え，質問した。

(池田委員長)

中間見直しの際に，この委員会で出た意見は反映できるのか。

(事務局 地域福祉課長)

反映の可否について，この場で即答はできないが，この場で出た意見については，協議の中で検討することは可能だ。

(池田委員長)

他に意見等あるか。

(各委員)

意見なし。

(池田委員長)

では、報告事項(2) 函館市福祉のまちづくり施設整備費補助金交付実績について、事務局から報告願いたい。

(事務局 地域福祉課長)

－資料2 資料説明－

(池田委員長)

事務局からの報告について、意見等あるか。

(各委員)

意見なし。

(池田委員長)

では、報告事項(3) 地方再犯防止推進計画の取り扱いについて、事務局から報告願いたい。

(事務局 地域福祉課長)

－資料3 資料説明－

(池田委員長)

事務局からの報告について、意見等はあるか。

(勝又委員)

保護司として、地域包括支援センターの皆様にも協力いただき、罪を犯した人も取り残さない社会をつくるため、活動を続けたいと考えている。

地域福祉計画を地方再犯防止計画として位置付けたことについて、函館市に対し、感謝申し上げる。

保護司の活動の周知・啓発をさらに行っていきたいと考えているので、今後とも協力をお願いします。

(池田委員長)

他に意見等あるか。

(各委員)

意見なし。

#### (5) 協議事項

(池田委員長)

それでは協議事項に入るが、まず協議事項(1)第4次函館市地域福祉計画における関連事業実施状況について事務局から説明願いたい。

(事務局 地域福祉課長)

#### －資料4 資料説明－

(池田委員長)

“基本施策3-2新たな人材の養成”にさらに力を入れるべきだと考える。

そこで、市のHPを有意義に活用して、人づくりを行っていくことが、まちづくりにつながると考えられる。

(事務局 地域福祉課長)

今後も多様な手段を活用しての広報を実施し、さらに多くの市民に参加してもらえよう、工夫を行っていきたい。

(安藤眞理委員)

“基本政策2-1制度の狭間の課題への対応”内【在宅福祉委員会による訪問・安否確認】において、対象世帯数が減少している理由について、質問したい。

(関係機関 函館市社会福祉協議会 事業部長)

対象世帯の減少については、事業を実施する在宅福祉委員会委員のなり手が不足していることから、委員会の活動範囲が少なくなっていることが

大きな理由である。

(池田委員長)

他に意見等あるか。

(林委員)

“基本施策3-2新たな人材の養成”内【ボランティアセンター事業】の部分に「ボランティアの発掘ならびに養成に取り組む」と記載があるが、具体的にどのような活動を行っているのか。

(関係機関 函館市社会福祉協議会 事業部長)

ボランティアを対象とした研修の実施に加え、ボランティアとして活動を希望している者とボランティアを募集している者の需給調整などを実施している。

また、ボランティアに関する相談に応じたりする中で、候補者の発掘などを地道に行っている。

(池田委員長)

他に意見等あるか。

(各委員)

意見なし。

(池田委員長)

次に協議事項(2)福祉拠点開設後の状況について事務局から説明願いたい。

(事務局 福祉拠点担当課長)

—資料5 資料説明—

(池田委員長)

林委員に。地域包括ケアを実施していく中で、新型コロナウイルス感染症の影響はあるのか。

(林委員)

全くないとは言えないのが現状である。

しかし、私の担当する北部の町会では、活動を自粛している町会もあれば、コロナ禍の中でもできることをしようとする町会もあり、後者とは地域包括支援センターとして連携を強めている。

また、自立相談支援機関として、地域づくりの活動実施に向け、多くの町会と意見交換を行っており、何か地域がやる気を起こす活動をできればと考えている。

(池田委員長)

他に意見等のある委員はいるか。

(安藤とし子委員)

ひきこもりの家族を持つ方が「ひきこもりの相談に福祉拠点へ行ったところ、函館市社会福祉協議会の中に家族会の相談窓口があると紹介された」と私のもとを訪ねて来たことがあった。

引きこもっている家族や当事者はゆったりとした、ほとんど変化のない時間の流れを送っている方がとても多い。

その変化のない時間の流れに対応してくれる場所がまた増えたことが、私はとてもうれしく感じた。

福祉拠点が出来て本当に良かったと感じる。

(池田委員長)

福祉拠点の存在によって、それぞれの活動が活発化していけば、函館市はより良い報告に進んでいくと考えられる。

事務局からその他の議題はあるか。

(中村委員)

民生委員の立場で話をさせていただく。

民生委員は普段から、月に一度定例会を実施しており、活動報告・相談内容の共有などを行っている。

その定例会の合言葉として「困ったときには包括へ」というものを定めている。

多くの情報が地域包括支援センターに集中しており、民生委員の役割として、「情報を繋げる」立場にあることから、普段から包括支援センターとは綿密な連携を取っているが、4月からは福祉拠点となり、さらに心強

くなつたと感じている。

(安藤とし子委員)

相談件数の推移について、10代20代の方々も相談されているようだが、相談内容について聞きたい。

(事務局 福祉拠点担当課長)

10代であれば、何らかの発達障がいを抱えている方や今の環境に馴染めない方、20代であれば、制度照会に加え、ひきこもりの案件なども多い。

(池田委員長)

福祉拠点の活躍について、聞けてよかったと感じる。  
他に意見等あるか。

(各委員)

意見なし。

(池田委員長)

それでは最後に、(3)その他について、事務局から何か説明事項はあるか。

(事務局 地域福祉課長)

今後の予定についてだが、令和4年度第2回目の委員会を来年1月末から2月上旬頃に予定している。

内容については、第4次函館市地域福祉計画の中間評価時期および手法についての提案を事務局からしたいと考えている。

(6) 閉会

(池田委員長)

今回の会議はこれで終了とする。